



■活動日：2022年07月23日（木） 9：00～12：00

■参加者：チーム神於山 正会員 9名

■活動内容

- ・今回の活動では、草刈り、果樹の消毒を行いました。
- ・草刈りは、基地から上部植栽地への道と、コロナの活動制限で後回しにしてきた暗渠回りをきれいにしました。上部植栽地への道は、草で狭くなっていた道が、草を刈り込むと道が随分広がったように感じました。暗渠回りは、この2年放置していたので、大きく太く育った草が密集して生えていて、そこに蔓が絡んでいます。木も育っていて面積は広くありませんが、暑いなか大変でした。林道側が残りましたが、草茫茫で地形も分からない程であった場所が、窪地と分かるようになりました。
- ・遅れていた7月の果樹の消毒がようやく出来ました。虫と病気から果樹を守って大きく育てようと思います。
- ・原さんが、自作の大きなスイカを冷やして差し入れとして持ってきてくれました。甘くて冷たくて美味しかったのに、写真を取り忘れまして。言葉だけでは伝わりにくい、すみません。
- ・参加頂いた9名の皆さん。本当にお疲れ様でした。

■次回の活動

- ・次回（8月27日）から、フクロウ・ムササビの巣箱準備開始です。（8月第2周はお休みです）

草刈り



上部植栽地に上がる道の草刈りは、刈払い機と大鎌の2人で進めました。刈払い機で道の草を刈って、道に倒れ込む草を大鎌で刈って効率よく進みます。



暗渠側のミカンの木の周りは比較的平坦ですが、落とし穴があちこち有って転倒注意。広場下の網石の階段部分は、傾斜が強く草が下向きに倒れ込んでいるうえ蔓も絡んで刈りにくい。放置した2年の間に刈払い機の刃を跳ね返すほど育った木はノコギリで切り倒しました。林道の下の部分と、中央部の木が残っています。

気になる場所は気がいたら、どんどん草刈り
（左から基地前、記念樹ゾーン、林道からの入り口）



広場から暗渠の窪地をのぞき込みました



果樹柵を囲んでいた草が無くなりました。
手前側に網石の段が在るのですが分かるでしょうか。
今回は林道の下の部分と、写真の左側の木が大きすぎて手付かず。蔓が盛大に絡んでいて、いかにも手ごわそう。
次回以降に取り組みます。

果樹の消毒



遅めですが果樹育成の年間計画に沿って
7月分の消毒を行いました。
残念な事に今年は虫で2本、天候で2本
枯らしてしまいました。
美味しい収穫の為に、守り切りたい。

活動頂いた9名のメンバーの皆さんお疲れさまでした。



暑い中の活動お疲れさまでした。



以上